

事務局説明資料

(決済業務等の高度化に関する検討)

平成27年10月23日

金融庁総務企画局

金融審議会「決済業務等の高度化に関するスタディ・グループ」について

麻生金融担当大臣による諮問（平成26年9月26日 金融審議会総会）

金融庁設置法第7条第1項第1号により下記のとおり諮問する。

○ 決済業務等の高度化に関する検討

決済サービスの高度化に対する要請の高まり等を踏まえ、決済及び関連する金融業務のあり方並びにそれらを支える基盤整備のあり方等について多角的に検討すること

「決済業務等の高度化に関するスタディ・グループ」メンバー

平成27年4月28日現在

座長	岩原 紳作	早稲田大学大学院法務研究科教授		
メンバー	沖田 貴史	ベリトランス(株)代表取締役執行役員CEO	浜 俊明	富士通(株)財務経理本部財務部
	翁 百合	(株)日本総合研究所副理事長		グローバルキャッシュマネジメント部長
	尾中 壱行	三菱UFJニコス(株)営業本部次長	堀 天子	弁護士(森・濱田松本法律事務所)
	小野 有人	みずほ総合研究所(株)政策調査部主席研究員	牧野 秀生	花王(株)会計財務部門部長
	柏木 英一	(株)三菱東京UFJ銀行IT事業部長	松井 秀征	立教大学法学部法学科教授
	加毛 明	東京大学大学院法学政治学研究科准教授	森下 哲朗	上智大学法科大学院教授
	河野 康子	全国消費者団体連絡会事務局長	安田 洋祐	大阪大学大学院経済学研究科准教授
	古閑 由佳	ヤフー(株)社長室コーポレート政策企画本部長	山上 聡	(株)NTTデータ経営研究所パートナー
	関 聡司	楽天(株)執行役員 渉外室室長		グローバル金融ビジネスユニット長
	滝島 啓介	ウェルネット(株)取締役執行役員営業部長	與口 真三	日本クレジット協会理事 事務局長
	田邊 栄一	三菱商事(株)常務執行役員	オブザーバー	
	長楽 高志	日本資金決済業協会専務理事	吾郷 俊樹	財務省大臣官房信用機構課長
	戸村 肇	東京大学大学院経済学研究科講師	苗村 公嗣	経済産業省商務流通保安グループ
	永沢 裕美子	Foster Forum		商取引監督課長
		良質な金融商品を育てる会事務局長	播本 慶子	日本銀行決済機構局決済システム課長

スタディ・グループ開催状況

- 第1回: 10月 9日(木) 新たなリテール決済サービス
- 第2回: 10月20日(月) 銀行における決済業務の現状と課題、決済に係るグローバルな潮流
- 第3回: 10月29日(水) 決済システム(全銀システム等)の高度化に向けた課題
- 第4回: 11月 6日(木) CMS(キャッシュマネジメントサービス)の現状と課題
- 第5回: 11月18日(火) 新しい決済サービスの発展に向けた課題
- 第6回: 11月27日(木) 新しい決済サービスの発展に向けた課題
- 第7回: 12月 8日(月) 決済サービスに共通する要請
- 第8回: 12月16日(火) アジアを中心としたグローバルな連携・協力、電子記録債権
- 第9回: 1月21日(水) 消費者保護に関する取組み、銀行業規制等
- 第10回: 2月 5日(木) 銀行の決済関連業務
- 第11回: 3月24日(火) 欧米の決済サービスに関する法制度及びインフラ等
- 第12回: 4月22日(水) 中間整理(案)について
4月28日(火) 中間整理公表

決済業務等の高度化に関するスタディ・グループ「中間整理」(平成27年4月28日公表)の概要

リテール分野を中心としたイノベーション

- 金融とITの融合 (FinTech等) が進展、ITを活用した新しい決済業務やサービスのイノベーションが加速。
- 決済を起点として新たな金融ビジネスを展開する動きが拡大。



- 多様なプレイヤーが参加する中で、競争的にイノベーションを促進することが求められる。
- 銀行サイドでも、ITベンチャーとの連携など、“オープン・イノベーション”を重視した体制とビジネス・モデルを構築し、戦略的にITの取り込みを図ることが重要。

企業の成長を支える決済サービスの高度化

- 企業経営において、キャッシュ・マネジメントや債権管理は重要な要素。他方、キャッシュ・マネジメント・サービス (CMS) は、欧米銀行が先行している、との指摘。



- 邦銀、特に主要行では、CMSの強化に向けて、利用企業のニーズを汲み取りつつ、CMSの経営戦略上の位置付けを明確化することが重要。
- 電子債権記録機関間の相互接続など、電子記録債権の活用促進策を検討することが重要。

決済インフラの改革

- 金融・ITの融合が進む中、決済インフラについて、銀行業務の将来像を見据えた、戦略的な取組みが重要。他方、改革の広がりやスピード感が不足している、との指摘。



- 国内外を通じたシームレスな決済インフラの提供が重要。
(例) 国内送金と国際送金におけるフォーマット項目の統一を検討等
- 決済インフラの機能拡大・高度化を図ることが重要。
(例) 送金時の電文に、情報量に富むフォーマットの導入を検討等

決済高度化に向けて以下の観点も重要

決済システムの安定性

情報セキュリティ

イノベーション促進と利用者保護

今後の審議

- 現在の「スタディ・グループ」を改組して「ワーキング・グループ」を設置。



包括的な改革のためのアクションプランの策定

必要に応じて、法制面の検討

スタディ・グループからワーキング・グループへの改組

- 本年3月の金融審総会において、「中間整理」で示された課題について、より深度ある検討を行うため、スタディ・グループをワーキング・グループに改組することとされた。
- 7月よりワーキング・グループの審議を開始し、リテール、ホールセール、決済インフラの3分野を中心に、戦略的なアクション・プランの策定や必要に応じて制度面の手当てに向けた検討を行っていく予定。

開催状況

- 第1回：平成27年7月23日（木）： 決済SG「中間整理」で示された主な課題等
- 第2回：平成27年9月15日（火）： 決済分野におけるイノベーションの重要性と決済を巡る法体系のあり方

「決済業務等の高度化に関するワーキング・グループ」について

「決済業務等の高度化に関するワーキング・グループ」メンバー

平成27年9月1日現在

座長	森下 哲朗	上智大学法科大学院教授		
メンバー	沖田 貴史	ベリトランス(株)代表取締役執行役員CEO	永沢 裕美子	Foster Forum 良質な金融商品を育てる会事務局長
	翁 百合	(株)日本総合研究所副理事長	浜 俊明	富士通(株)財務経理本部財務部 グローバルキャッシュマネジメント部長
	廉 了	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 調査部主席研究員	堀 天子	弁護士(森・濱田松本法律事務所パートナー)
	加毛 明	東京大学大学院法学政治学研究科准教授	牧野 秀生	花王(株)経理企画部長
	河野 康子	全国消費者団体連絡会事務局長	松井 秀征	立教大学法学部法学科教授
	古閑 由佳	ヤフー(株) 決済金融カンパニープロデュース本部本部長	宮野 雅志	(株)ジェーシービーブランド事業統括部長
	関 聡司	楽天(株)執行役員渉外室室長	安田 洋祐	大阪大学大学院経済学研究科准教授
	滝島 啓介	ウェルネット(株)取締役執行役員営業部長	山上 聡	(株)NTTデータ経営研究所研究理事 グローバル金融ビジネスユニット長 兼 シンガポール支店長
	田中 祐司	(株)みずほフィナンシャルグループ トランザクション業務部長	與口 真三	日本クレジット協会理事事務局長
	田邊 栄一	三菱商事(株)常務執行役員	オブザーバー	
	長楽 高志	日本資金決済業協会専務理事	高野 寿也	財務省大臣官房信用機構課長
	戸村 肇	早稲田大学政治経済学術院准教授	坂本 里和	経済産業省商務流通保安グループ 商取引監督課長
	鳥海 厳	国際銀行協会事務局次長	金沢 敏郎	日本銀行決済機構局決済システム課長